

## 新規業務

# フレッシュコンクリートの塩化物量測定器の技術評価

この度、材料試験室で、本技術評価の受託準備が整いましたので、ご案内いたします。

これは、ZKT-301 や JASS 5 T-502 に示された「(財)国土開発技術研究センターの技術評価を受けたもの」に代わる技術評価\*1です。

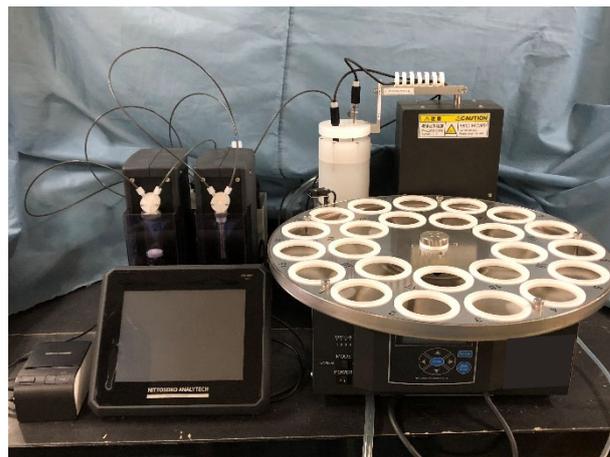
技術評価の性質上、塩化物量測定器の製造会社または製造会社を含む共同依頼を対象としております。なお、これまでに評価を受けた塩化物量測定器の再評価を義務付けるものではありません。

### 1. 実施概要

塩化物量測定器と JIS A 1144 による塩化物イオン濃度が同等以上の精度が比較します。対象とする塩化物イオン濃度の測定範囲は、試料ろ液の塩化物イオン濃度で 0.00~0.50% (Cl<sup>-</sup>/water) とし、3 種類以上のコンクリートに対して試験することを標準としています。



塩化物量測定器の一例 (SALMATE-100)



電位差滴定装置の一例 (JIS A 1144)

### 2. 料金

料金は試験条件に応じて都度見積りで対応しております。詳細な内容についてのお問合せ、お申し込みは、下記の試験担当者までお寄せください。

【お問合せ先】 一般財団法人 日本建築総合試験所  
試験研究センター 材料部 材料試験室  
TEL:06-6834-0271 E-mail:[info.zairyo@gbrc.or.jp](mailto:info.zairyo@gbrc.or.jp)

\*1:2024年8月、国土交通省 国土技術政策総合研究所、国総研資料 第1290号(建築研究資料 第211号、土木研究資料 第4454号)「フレッシュコンクリートの塩化物量測定器の技術評価方法」